

# 千葉県企業経営動向調査 (2022年10～12月期)

## 概 要

1. 県内企業の業況判断BSI（全産業、以下同じ）は2期連続で小幅の「改善」超となった。先行き（23年1～3月期）BSIは、悪化する見込み。
2. 売上BSIは3期連続で改善し、水準も7期連続で「増加」超となった。製造業、非製造業ともに改善した。先行きBSIは、「増加」超幅を幾分縮小する見込み。
3. 収益BSIは3期連続で改善し、21年4～6月期以来6期ぶりに「改善」超となった。製造業、非製造業ともに改善した。先行きBSIは、悪化する見込み。
4. 販売価格BSIの水準は8期連続で「上昇」超となった。先行きBSIは、小幅低下する見込み。
5. 仕入価格BSIは2期連続で改善したが、「上昇」超の水準は、過去最高となった22年4～6月期と、2番目の同7～9月期に続いて3番目の高さとなった。先行きBSIは、改善する見込み。
6. 資金繰りBSIは3期ぶりに悪化し、水準は2期ぶりに「苦」超となった。先行きBSIは、悪化する見込み。
7. 22年度設備投資実績額（全産業）は、21年度実績額を67.0%上回った。期初計画との比較では、製造業、非製造業ともに減額修正された。
8. 雇用BSIは2期連続で上昇し、水準は39期（9年超）連続で「不足」超となった。先行きBSIは、「不足」超が続く見込み。
9. 経営上の問題点は、「原材料価格高騰」が過去最高を更新したほか、「人手不足・求人難」が「売上不振」を上回った。

千葉県経済センター

(公益財団法人ひまわりベンチャー育成基金)

# 1. 業況判断実績・見通しBSI（グラフ1）

22年10～12月期の県内企業の業況判断BSI（全産業）は、0.3（前回<7～9月期>比△0.2悪化）と2期連続で小幅の「改善」超となった。非製造業は1.6（同△1.0悪化）と「改善」超幅を縮小し、製造業は△1.0（同+0.5改善）と「悪化」超幅を縮小した。

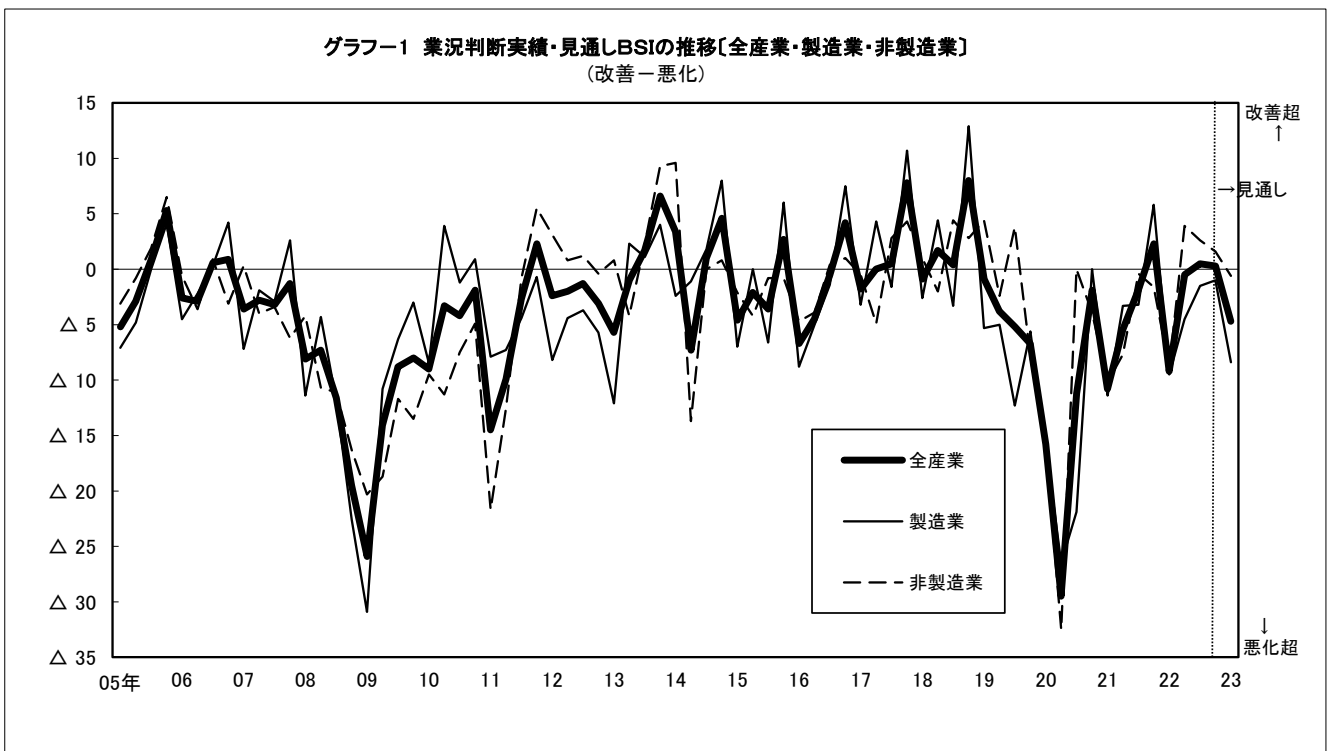
—製造業では、大企業は改善したが、中小企業は悪化した。業種別には、プラスチック、食料品などは改善したが、輸送用機械、石油・化学などは悪化した。

—非製造業では、大企業は改善したが、中小企業は悪化した。業種別には、建設、卸売などは改善したが、小売、ホテル・旅館などは悪化した。

先行き（23年1～3月期）の業況判断BSI（全産業）は、悪化する見込み。

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	△ 9.2	△ 0.5	0.5	0.3	△ 0.2	△ 4.7	△ 5.0
製造業	△ 9.5	△ 4.5	△ 1.5	△ 1.0	0.5	△ 8.4	△ 7.4
大企業	△ 7.9	7.9	△ 2.6	5.0	7.6	△ 10.0	△ 15.0
中小企業	△ 9.9	△ 7.1	△ 1.2	△ 2.5	△ 1.3	△ 8.0	△ 5.5
非製造業	△ 8.9	3.9	2.6	1.6	△ 1.0	△ 0.6	△ 2.2
大企業	△ 9.6	5.5	3.5	5.0	1.5	2.0	△ 3.0
中小企業	△ 7.8	2.1	1.2	△ 2.4	△ 3.6	△ 3.6	△ 1.2

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	△ 15.0	4.2	△ 17.5	2.5	20.0	△ 15.0	△ 17.5
石油・化学	△ 15.0	△ 11.1	10.0	△ 6.3	△ 16.3	△ 12.5	△ 6.2
プラスチック	△ 12.5	△ 21.4	△ 14.3	21.5	35.8	△ 14.3	△ 35.8
窯業・土石	△ 6.3	△ 18.2	△ 9.1	△ 13.7	△ 4.6	0.0	13.7
鉄鋼・非鉄金属	△ 30.0	△ 5.0	10.0	5.6	△ 4.4	△ 11.1	△ 16.7
金属製品	4.2	3.6	3.6	0.0	△ 3.6	△ 10.7	△ 10.7
一般・精密機械	△ 6.3	△ 11.1	△ 5.6	0.0	5.6	0.0	0.0
電気機械	10.0	21.4	16.7	6.3	△ 10.4	12.5	6.2
輸送用機械	0.0	△ 16.7	10.0	△ 21.5	△ 31.5	△ 14.3	7.2
その他製造	△ 10.0	△ 4.6	4.6	△ 6.3	△ 10.9	△ 12.5	△ 6.2
建設	3.3	△ 11.6	△ 10.7	0.0	10.7	0.0	0.0
運輸・倉庫	△ 21.5	9.1	20.0	20.0	0.0	10.0	△ 10.0
卸売	△ 13.7	2.7	△ 15.4	△ 10.0	5.4	△ 20.0	△ 10.0
小売	△ 3.6	△ 13.4	11.8	0.0	△ 11.8	17.9	17.9
ホテル・旅館	△ 27.8	38.9	27.8	16.7	△ 11.1	16.7	0.0
サービス	△ 7.2	7.0	△ 1.4	△ 1.6	△ 0.2	△ 7.8	△ 6.2



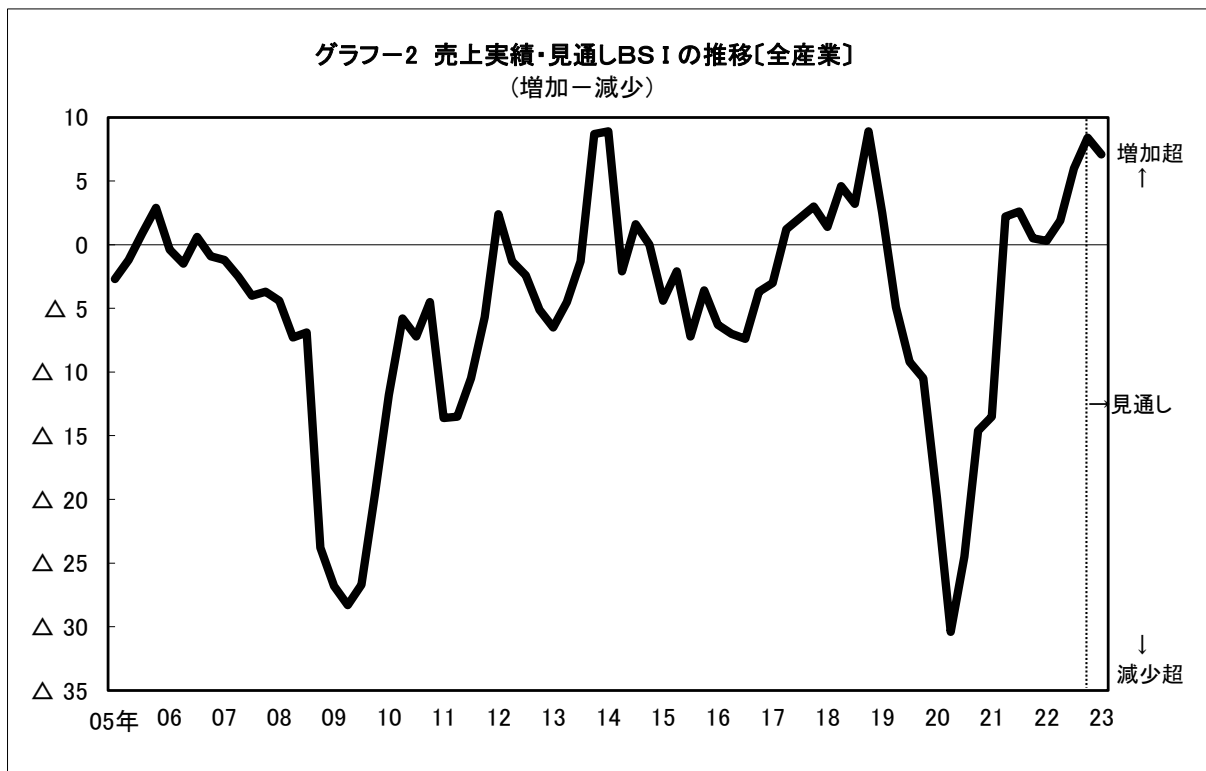
## 2. 売上実績・見通しBSI（グラフ2）

売上BSI（全産業）は8.4（前回比+2.4改善）と3期連続で改善し、水準も7期連続で「増加」超となった。製造業は9.4（同+3.0改善）、非製造業は7.3（同+1.6改善）とともに改善した。業種別には、輸送用機械、窯業・土石などは悪化したが、電気機械、金属製品などは改善した。

先行きの売上BSI（全産業）は、「増加」超幅を幾分縮小する見込み。

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	0.3	1.9	6.0	8.4	2.4	7.1	△ 1.3
製造業	1.6	1.8	6.4	9.4	3.0	5.7	△ 3.7
大企業	2.6	7.9	23.7	27.5	3.8	18.4	△ 9.1
中小企業	1.3	0.6	2.4	4.9	2.5	2.6	△ 2.3
非製造業	△ 1.2	1.9	5.7	7.3	1.6	8.7	1.4
大企業	0.0	7.3	6.1	10.2	4.1	10.2	0.0
中小企業	△ 3.1	△ 4.1	4.9	3.8	△ 1.1	6.6	2.8

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	△ 7.5	4.2	2.5	5.0	2.5	12.5	7.5
石油・化学	△ 15.0	5.6	10.0	18.8	8.8	△ 7.2	△ 26.0
プラスチック	25.0	△ 14.3	14.3	14.3	0.0	△ 21.4	△ 35.7
窯業・土石	12.5	0.0	5.0	4.6	△ 0.4	5.0	0.4
鉄鋼・非鉄金属	5.0	15.0	10.0	11.2	1.2	5.6	△ 5.6
金属製品	8.4	7.2	10.8	21.5	10.7	7.7	△ 13.8
一般・精密機械	△ 12.5	△ 5.6	△ 5.6	0.0	5.6	12.5	12.5
電気機械	30.0	7.1	8.4	25.0	16.6	31.3	6.3
輸送用機械	6.3	△ 27.8	△ 5.0	△ 7.2	△ 2.2	△ 14.3	△ 7.1
その他製造	0.0	13.6	18.2	0.0	△ 18.2	6.3	6.3
建設	6.7	△ 23.1	△ 3.9	0.0	3.9	18.2	18.2
運輸・倉庫	△ 7.2	4.6	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0
卸売	△ 9.1	△ 2.7	△ 3.9	△ 3.9	0.0	△ 15.4	△ 11.5
小売	△ 3.6	△ 11.8	△ 3.0	0.0	3.0	7.7	7.7
ホテル・旅館	11.2	43.8	33.4	33.4	0.0	38.9	5.5
サービス	△ 3.6	9.7	5.6	6.5	0.9	3.2	△ 3.3



### 3. 生産・操業度・受注・在庫BSI

#### (1) 生産実績・見通しBSI (グラフ—3・4)

生産BSI (製造業) は0.5 (前回比△4.5悪化) と3期ぶりに悪化した。水準は2期連続で「増加」超となった。規模別には、大企業は5.3 (同△4.2悪化)、中小企業は△0.7 (同△4.5悪化) とともに悪化した。業種別には、金属製品、窯業・土石などは改善したが、鉄鋼・非鉄金属、石油・化学などは悪化した。

先行きの生産BSI (製造業) は、悪化する見込み。

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
製造業	△ 0.6	△ 0.5	5.0	0.5	△ 4.5	△ 3.7	△ 4.2
大企業	△ 5.6	2.8	9.5	5.3	△ 4.2	2.7	△ 2.6
中小企業	0.8	△ 1.2	3.8	△ 0.7	△ 4.5	△ 5.3	△ 4.6

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
食料品	△ 5.3	△ 2.2	2.6	△ 5.3	△ 7.9	△ 2.6	2.7
石油・化学	△ 20.0	5.6	10.0	△ 6.3	△ 16.3	△ 6.3	0.0
プラスチック	12.5	△ 14.3	0.0	0.0	0.0	△ 21.5	△ 21.5
窯業・土石	25.0	0.0	△ 11.1	△ 5.0	6.1	5.0	10.0
鉄鋼・非鉄金属	△ 11.2	11.1	22.3	0.0	△ 22.3	△ 12.5	△ 12.5
金属製品	9.1	3.9	7.7	15.4	7.7	△ 3.9	△ 19.3
一般・精密機械	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3
電気機械	10.0	7.1	8.4	12.5	4.1	12.5	0.0
輸送用機械	△ 6.3	△ 22.2	5.0	△ 7.2	△ 12.2	△ 14.3	△ 7.1
その他製造	5.6	5.0	0.0	0.0	0.0	△ 7.2	△ 7.2

#### (2) 操業度実績・見通しBSI (グラフ—3)

操業度BSI (製造業) は1.1 (前回比△0.4悪化) と2期ぶりに悪化した。水準は2期連続で「上昇」超となった。規模別には、中小企業は0.7 (同+1.4改善) と改善したが、大企業は2.7 (同△6.9悪化) と悪化した。業種別には、プラスチック、電気機械などは改善したが、石油・化学、輸送用機械などは悪化した。

先行きの操業度BSI (製造業) は、悪化する見込み。

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
製造業	△ 1.1	△ 3.0	1.5	1.1	△ 0.4	△ 3.7	△ 4.8
大企業	△ 2.8	0.0	9.6	2.7	△ 6.9	0.0	△ 2.7
中小企業	△ 0.7	△ 3.5	△ 0.7	0.7	1.4	△ 4.7	△ 5.4

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
食料品	△ 7.9	△ 6.6	△ 2.7	△ 2.7	0.0	0.0	2.7
石油・化学	△ 20.0	0.0	10.0	△ 6.3	△ 16.3	△ 6.3	0.0
プラスチック	12.5	△ 21.5	△ 7.2	7.2	14.4	△ 21.5	△ 28.7
窯業・土石	33.4	0.0	△ 5.6	0.0	5.6	11.1	11.1
鉄鋼・非鉄金属	△ 5.6	11.1	5.6	0.0	△ 5.6	△ 12.5	△ 12.5
金属製品	9.1	0.0	0.0	7.7	7.7	△ 15.4	△ 23.1
一般・精密機械	0.0	△ 6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3
電気機械	0.0	7.1	8.4	18.8	10.4	18.8	0.0
輸送用機械	6.3	△ 22.2	△ 5.0	△ 14.3	△ 9.3	△ 14.3	0.0
その他製造	△ 11.1	11.1	5.0	0.0	△ 5.0	△ 7.2	△ 7.2

### (3) 受注実績・見通しBSI (グラフー3・4)

受注BSI (製造業、建設業) は $\Delta 1.9$  (前回比 $\Delta 1.5$ 悪化) と4期連続で「減少」超となり、前期比では2期ぶりに悪化した。製造業の規模別には、中小企業は $\Delta 3.3$  (同 $+0.5$ 改善) と小幅改善したが、大企業は $5.3$  (同 $\Delta 8.6$ 悪化) と悪化した。業種別には、窯業・土石、電気機械などは改善したが、石油・化学、鉄鋼・非鉄金属などは悪化した。

先行きの受注BSI (製造業、建設業) は、悪化する見込み。

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
製造業+建設業	$\Delta 3.4$	$\Delta 4.7$	$\Delta 0.4$	$\Delta 1.9$	$\Delta 1.5$	$\Delta 4.2$	$\Delta 2.3$
製造業	$\Delta 3.4$	$\Delta 1.9$	$\Delta 0.5$	$\Delta 1.6$	$\Delta 1.1$	$\Delta 6.2$	$\Delta 4.6$
大企業	3.0	3.0	13.9	5.3	$\Delta 8.6$	2.7	$\Delta 2.6$
中小企業	$\Delta 4.9$	$\Delta 2.9$	$\Delta 3.8$	$\Delta 3.3$	0.5	$\Delta 8.4$	$\Delta 5.1$
食料品	$\Delta 8.4$	$\Delta 6.9$	2.6	$\Delta 7.9$	$\Delta 10.5$	$\Delta 7.9$	0.0
石油・化学	$\Delta 20.0$	$\Delta 5.6$	10.0	$\Delta 6.3$	$\Delta 16.3$	$\Delta 6.3$	0.0
プラスチック	12.5	$\Delta 7.2$	7.2	7.2	0.0	$\Delta 21.5$	$\Delta 28.7$
窯業・土石	12.5	4.6	$\Delta 9.1$	0.0	9.1	0.0	0.0
鉄鋼・非鉄金属	$\Delta 11.2$	0.0	5.6	$\Delta 7.2$	$\Delta 12.8$	$\Delta 6.3$	0.9
金属製品	4.6	0.0	3.9	7.7	3.8	$\Delta 15.4$	$\Delta 23.1$
一般・精密機械	$\Delta 6.3$	0.0	$\Delta 5.6$	$\Delta 5.6$	0.0	0.0	5.6
電気機械	10.0	7.1	8.4	12.5	4.1	18.8	6.3
輸送用機械	$\Delta 6.3$	$\Delta 11.1$	$\Delta 5.0$	$\Delta 14.3$	$\Delta 9.3$	$\Delta 14.3$	0.0
その他製造	0.0	5.6	$\Delta 16.7$	0.0	16.7	$\Delta 7.2$	$\Delta 7.2$
建設	$\Delta 3.4$	$\Delta 26.9$	$\Delta 3.6$	$\Delta 4.6$	$\Delta 1.0$	15.0	19.6

(注) 非製造業は建設のみのため、特に記載せず

### (4) 在庫実績・見通しBSI (グラフー3)

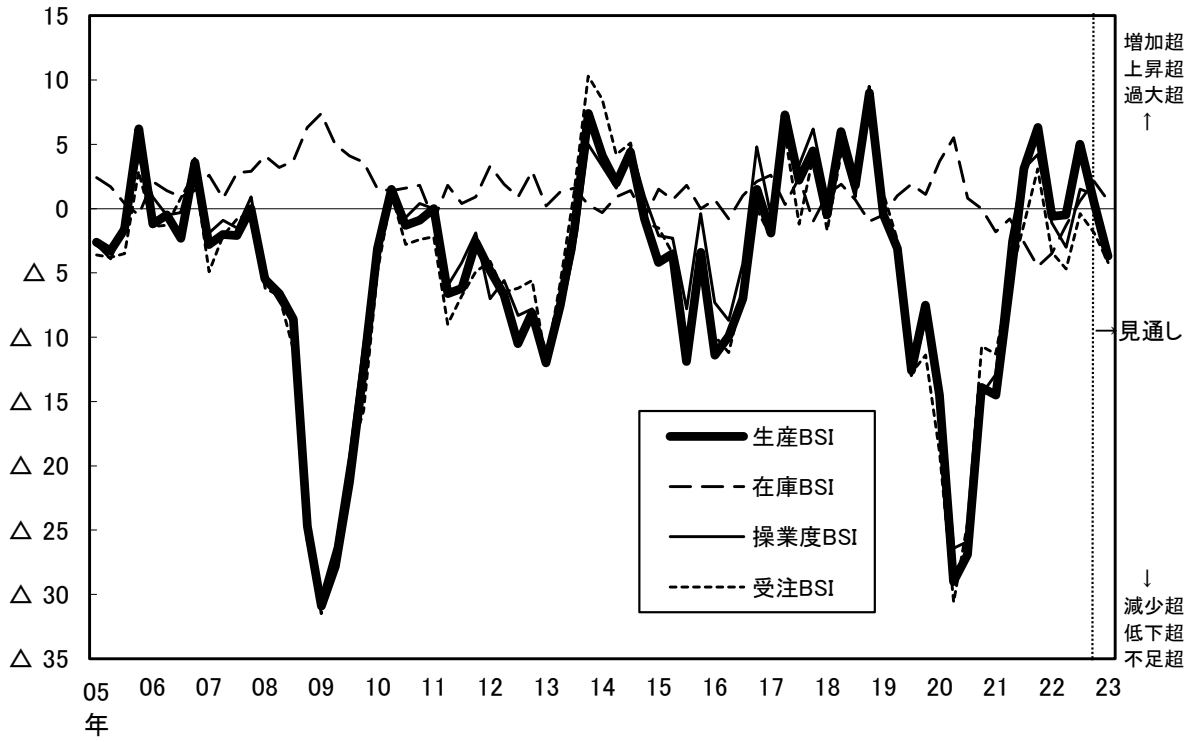
在庫BSI (全産業) は $2.1$  (前回比 $+1.5$ 悪化) と悪化し、水準は2期連続で「過大」超となった。製造業は $3.6$  (同 $+1.6$ 悪化) と悪化し、水準は2期連続で「過大」超となった。非製造業は $0.0$  (同 $+1.3$ 緩和) と緩和し、水準は17年10~12月期以来の「過不足なし」となった。業種別には、小売は「不足」超、石油・化学、窯業・土石などは「過不足なし」、電気機械、運輸・倉庫などは「過大」超であった。

先行きの在庫BSI (全産業) は、「過大」超が緩和する見込み。

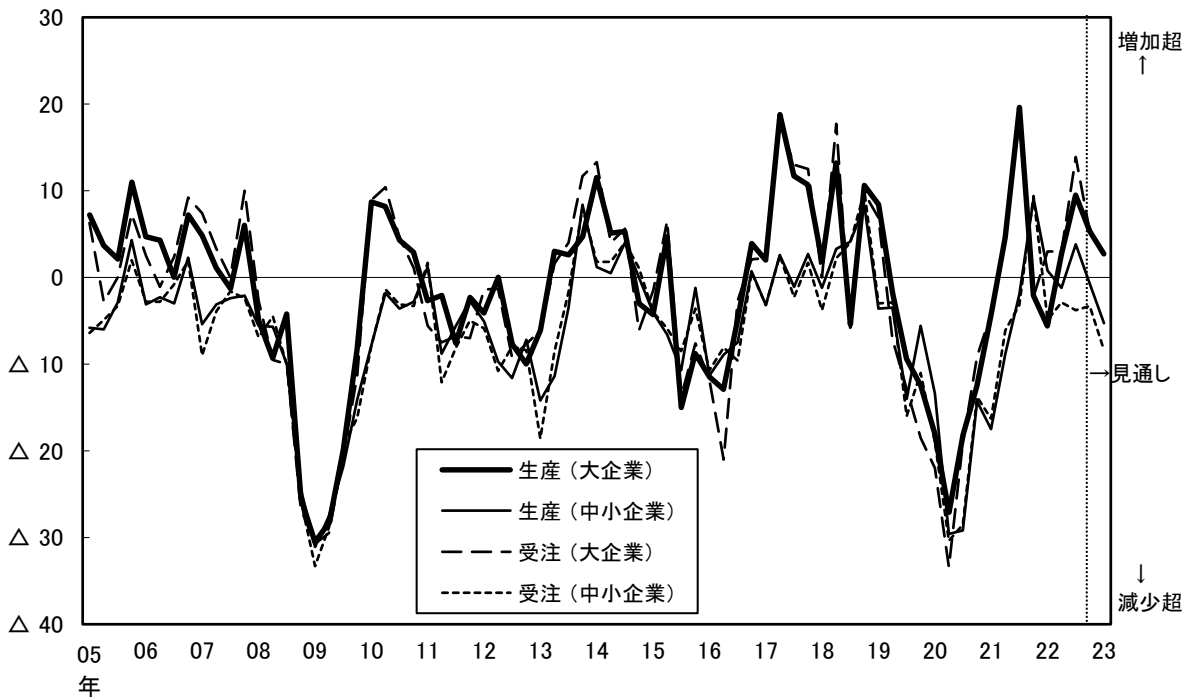
	実績					見通し	
	22年					23年	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
全産業	$\Delta 3.5$	$\Delta 1.3$	0.6	2.1	1.5	0.6	$\Delta 1.5$
製造業	$\Delta 1.1$	0.0	2.0	3.6	1.6	1.1	$\Delta 2.5$
大企業	2.6	0.0	2.6	7.9	5.3	0.0	$\Delta 7.9$
中小企業	$\Delta 2.0$	0.0	1.8	2.6	0.8	1.3	$\Delta 1.3$
非製造業	$\Delta 7.1$	$\Delta 2.9$	$\Delta 1.3$	0.0	1.3	0.0	0.0
大企業	$\Delta 11.3$	$\Delta 7.4$	$\Delta 5.1$	$\Delta 2.5$	2.6	$\Delta 4.9$	$\Delta 2.4$
中小企業	0.0	2.5	4.9	3.4	$\Delta 1.5$	6.7	3.3
食料品	$\Delta 5.0$	0.0	0.0	2.5	2.5	$\Delta 5.0$	$\Delta 7.5$
石油・化学	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	$\Delta 18.8$	$\Delta 18.8$
プラスチック	12.5	$\Delta 7.2$	$\Delta 7.2$	7.2	14.4	7.2	0.0
窯業・土石	$\Delta 6.3$	0.0	0.0	0.0	0.0	$\Delta 5.6$	$\Delta 5.6$
鉄鋼・非鉄金属	$\Delta 5.0$	0.0	5.0	0.0	$\Delta 5.0$	11.1	11.1
金属製品	4.2	0.0	3.6	0.0	$\Delta 3.6$	3.6	3.6
一般・精密機械	6.3	16.7	16.7	5.6	$\Delta 11.1$	5.6	0.0
電気機械	0.0	7.2	0.0	18.8	18.8	18.8	0.0
輸送用機械	0.0	$\Delta 6.3$	$\Delta 6.3$	0.0	6.3	0.0	0.0
その他製造	$\Delta 5.0$	$\Delta 10.0$	4.6	6.3	1.7	0.0	$\Delta 6.3$
建設	$\Delta 10.0$	$\Delta 9.1$	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3
運輸・倉庫	$\Delta 12.5$	$\Delta 8.4$	16.7	12.5	$\Delta 4.2$	25.0	12.5
卸売	$\Delta 5.0$	2.8	$\Delta 4.2$	3.9	8.1	3.9	0.0
小売	$\Delta 7.2$	$\Delta 11.8$	$\Delta 9.4$	$\Delta 7.2$	2.2	$\Delta 7.2$	0.0
ホテル・旅館	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス	$\Delta 7.5$	1.8	0.0	0.0	0.0	$\Delta 3.9$	$\Delta 3.9$

(注) BSI が大きいと在庫過大であることを表す

グラフ-3 生産[製造業]・操業度[製造業]・受注[製造業及び建設業]・在庫[全産業]BSIの推移  
 (増加-減少) (上昇-低下) (増加-減少) (過大-不足)



グラフ-4 規模別生産・受注BSIの推移(製造業)  
 (増加-減少)



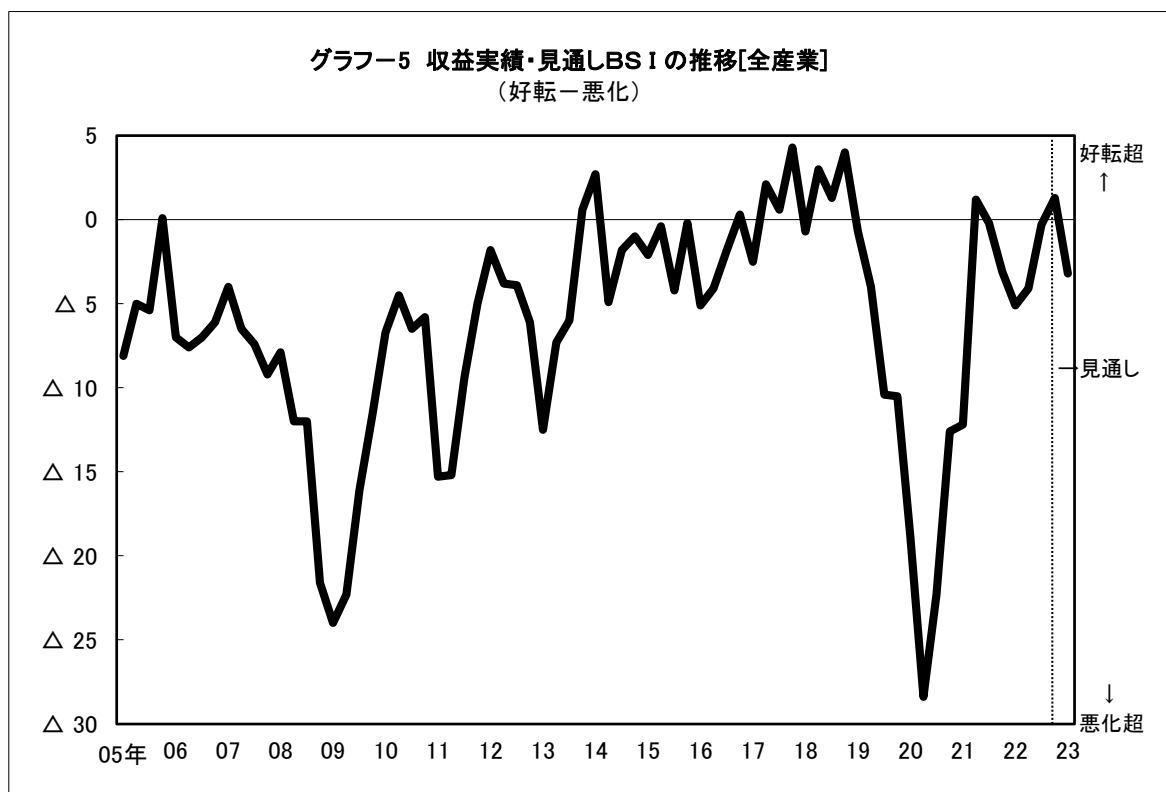
#### 4. 収益実績・見通しBSI（グラフー5）

収益BSI（全産業）は1.3（前回は+1.6改善）と3期連続で改善し、水準は21年4～6月期以来6期ぶりに「改善」超となった。製造業は△2.0（同+2.0改善）、非製造業は4.9（同+1.3改善）とともに改善した。業種別には、製造業では、鉄鋼・非鉄金属、石油・化学などは悪化したが、プラスチック、金属製品などは改善した。非製造業では、サービス、運輸・倉庫は悪化したが、小売、卸売は改善した。

先行きの収益BSI（全産業）は、悪化する見込み。

	実 績					見通し	
	22年					23年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	△ 5.1	△ 4.1	△ 0.3	1.3	1.6	△ 3.2	△ 4.5
製造業	△ 5.3	△ 6.4	△ 4.0	△ 2.0	2.0	△ 9.0	△ 7.0
大企業	△ 7.9	△ 5.3	5.3	12.5	7.2	△ 2.5	△ 15.0
中小企業	△ 4.6	△ 6.6	△ 6.1	△ 5.6	0.5	△ 10.7	△ 5.1
非製造業	△ 4.8	△ 1.5	3.6	4.9	1.3	3.4	△ 1.5
大企業	△ 2.9	4.7	2.6	11.0	8.4	8.2	△ 2.8
中小企業	△ 7.8	△ 8.6	5.0	△ 2.4	△ 7.4	△ 2.5	△ 0.1

	実 績					見通し	
	22年					23年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食 料 品	△ 15.0	△ 6.3	△ 12.5	△ 12.5	0.0	△ 15.0	△ 2.5
石 油 ・ 化 学	△ 20.0	0.0	10.0	0.0	△ 10.0	△ 6.3	△ 6.3
プ ラ ス チ ッ ク	25.0	△ 14.3	△ 14.3	7.2	21.5	△ 28.6	△ 35.8
窯 業 ・ 土 石	6.3	△ 13.7	△ 4.6	△ 4.6	0.0	△ 4.6	0.0
鉄 鋼 ・ 非 鉄 金 属	0.0	5.0	5.0	△ 5.6	△ 10.6	△ 6.3	△ 0.7
金 属 製 品	8.4	△ 3.6	3.6	10.8	7.2	△ 10.8	△ 21.6
一 般 ・ 精 密 機 械	△ 18.8	△ 5.6	△ 6.3	0.0	6.3	△ 11.1	△ 11.1
電 気 機 械	△ 10.0	0.0	20.0	12.5	△ 7.5	18.8	6.3
輸 送 用 機 械	△ 6.3	△ 31.3	△ 5.0	0.0	5.0	△ 7.2	△ 7.2
そ の 他 製 造	0.0	0.0	△ 13.7	△ 18.8	△ 5.1	△ 12.5	6.3
建 設	3.4	△ 25.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7
運 輸 ・ 倉 庫	△ 14.3	0.0	22.2	20.0	△ 2.2	15.0	△ 5.0
卸 売	△ 22.8	△ 8.3	△ 7.7	△ 3.3	4.4	△ 14.3	△ 11.0
小 売	△ 7.2	△ 17.7	△ 3.0	14.3	17.3	3.9	△ 10.4
ホ テ ル ・ 旅 館	11.1	37.5	16.7	16.7	0.0	27.8	11.1
サ ー ビ ス	△ 3.7	8.6	4.2	△ 1.6	△ 5.8	△ 4.9	△ 3.3



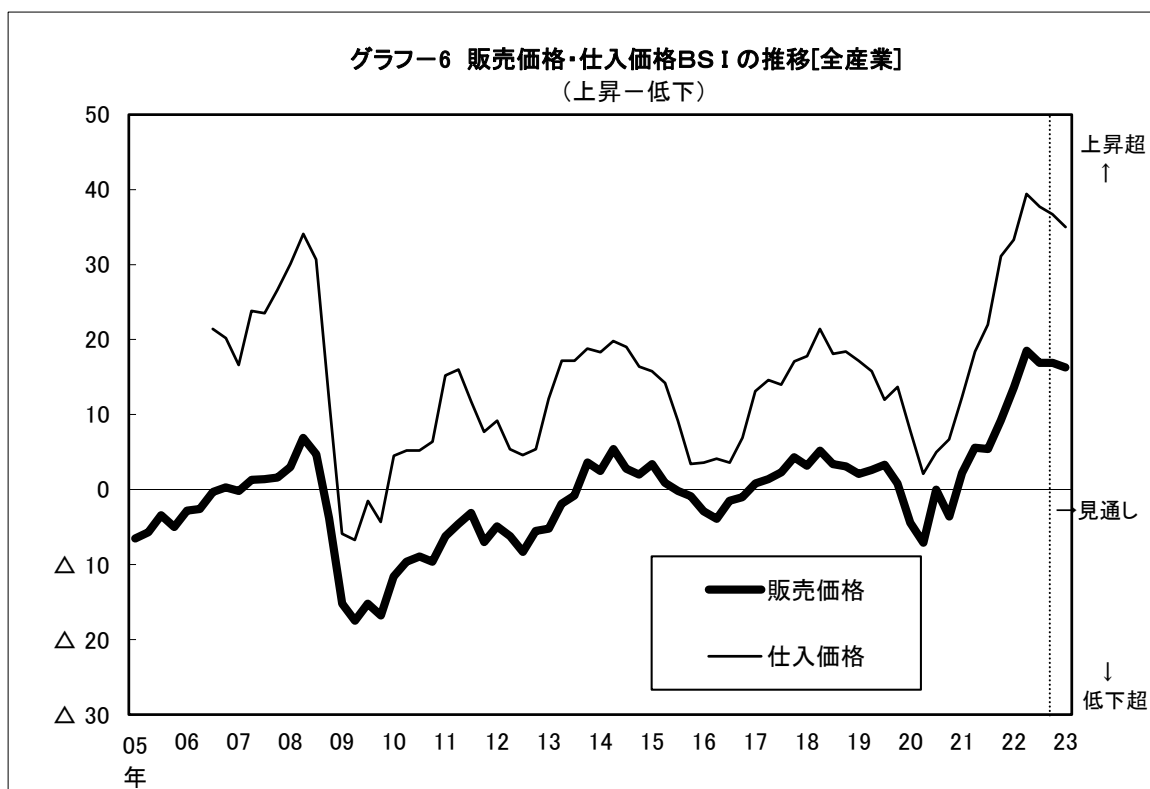
## 5. 販売価格実績・見通しBSI（グラフー6）

販売価格BSI（全産業）は16.9（前回比±0.0）と、水準は8期連続で「上昇」超となった。非製造業は18.5（同△1.4低下）と低下し、「上昇」超幅が縮小したが、製造業は15.5（同+1.3上昇）と上昇した。業種別には、ホテル・旅館、鉄鋼・非鉄金属などは低下したが、食料品、プラスチックなどは上昇した。

先行きの販売価格BSI（全産業）は、小幅低下する見込み。

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	13.6	18.5	16.9	16.9	0.0	16.3	△ 0.6
製造業	16.9	18.7	14.2	15.5	1.3	13.0	△ 2.5
大企業	21.1	21.1	21.1	25.0	3.9	15.0	△ 10.0
中小企業	15.8	18.2	12.7	13.1	0.4	12.5	△ 0.6
非製造業	9.4	18.4	19.9	18.5	△ 1.4	20.3	1.8
大企業	13.5	16.4	19.5	25.0	5.5	24.0	△ 1.0
中小企業	1.9	21.0	20.6	9.7	△ 10.9	15.3	5.6

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	15.0	18.8	10.0	25.0	15.0	25.0	0.0
石油・化学	15.0	33.4	20.0	18.8	△ 1.2	18.8	0.0
プラスチック	25.0	28.6	16.7	28.6	11.9	14.3	△ 14.3
窯業・土石	25.0	22.8	9.1	18.2	9.1	18.2	0.0
鉄鋼・非鉄金属	25.0	25.0	20.0	5.6	△ 14.4	0.0	△ 5.6
金属製品	8.4	17.9	21.5	10.7	△ 10.8	3.6	△ 7.1
一般・精密機械	18.8	11.1	22.2	11.1	△ 11.1	0.0	△ 11.1
電気機械	20.0	14.3	8.3	7.2	△ 1.1	7.2	0.0
輸送用機械	12.5	6.3	5.0	7.2	2.2	0.0	△ 7.2
その他製造	15.0	9.1	13.7	12.5	△ 1.2	31.3	18.8
建設	4.2	20.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0
運輸・倉庫	0.0	6.3	16.7	7.2	△ 9.5	7.2	0.0
卸売	13.7	29.0	30.8	30.0	△ 0.8	26.7	△ 3.3
小売	25.0	20.6	18.8	10.7	△ 8.1	17.9	7.2
ホテル・旅館	0.0	18.8	43.8	27.8	△ 16.0	33.4	5.6
サービス	5.8	13.7	9.1	13.8	4.7	15.6	1.8





## 6. 仕入価格実績・見通しBSI

仕入価格BSI（全産業）は36.7（前回比△1.0改善）と2期連続で改善したが、「上昇」超の水準は、過去最高となった22年4～6月期と、2番目の同7～9月期に続いて3番目の高さとなった。非製造業は36.6（同+0.9悪化）と悪化したが、製造業は36.6（同△2.8改善）と改善した。業種別には、食料品、輸送用機械などは悪化したが、石油・化学、運輸・倉庫などは改善した。

先行きの仕入価格BSI（全産業）は、改善する見込み。

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	33.3	39.4	37.7	36.7	△ 1.0	35.0	△ 1.7
製造業	34.8	43.2	39.4	36.6	△ 2.8	34.7	△ 1.9
大企業	36.9	42.1	42.1	30.0	△ 12.1	32.5	2.5
中小企業	34.2	43.4	38.7	38.3	△ 0.4	35.2	△ 3.1
非製造業	31.4	35.1	35.7	36.6	0.9	35.5	△ 1.1
大企業	31.7	29.8	33.4	35.4	2.0	34.4	△ 1.0
中小企業	31.1	41.1	39.2	38.2	△ 1.0	36.9	△ 1.3

（注）仕入価格BSI = 上昇-低下

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	37.5	41.7	35.0	45.0	10.0	42.5	△ 2.5
石油・化学	25.0	38.9	40.0	6.3	△ 33.7	12.5	6.2
プラスチック	37.5	50.0	50.0	42.9	△ 7.1	35.7	△ 7.2
窯業・土石	37.5	40.9	40.9	36.4	△ 4.5	36.4	0.0
鉄鋼・非鉄金属	40.0	40.0	25.0	22.2	△ 2.8	16.7	△ 5.5
金属製品	41.7	46.5	46.5	39.3	△ 7.2	39.3	0.0
一般・精密機械	50.0	44.5	44.5	50.0	5.5	50.0	0.0
電気機械	30.0	50.0	50.0	43.8	△ 6.2	43.8	0.0
輸送用機械	18.8	31.3	20.0	28.6	8.6	21.4	△ 7.2
その他製造	25.0	50.0	50.0	37.5	△ 12.5	31.3	△ 6.2
建設	39.3	41.7	46.5	45.5	△ 1.0	36.4	△ 9.1
運輸・倉庫	20.0	31.3	42.9	31.3	△ 11.6	31.3	0.0
卸売	36.4	42.1	46.2	43.4	△ 2.8	33.3	△ 10.1
小売	28.6	26.5	21.9	17.9	△ 4.0	28.6	10.7
ホテル・旅館	37.5	50.0	43.8	44.5	0.7	50.0	5.5
サービス	26.9	30.3	30.3	38.0	7.7	36.2	△ 1.8

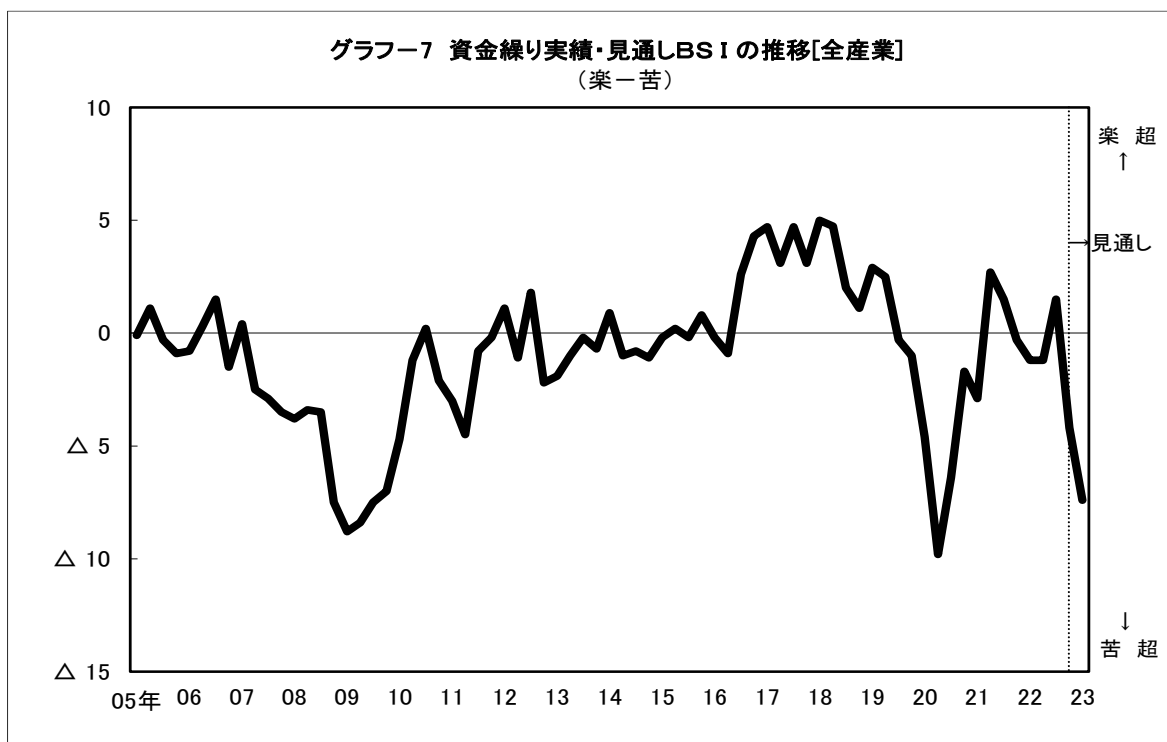
## 7. 資金繰り実績・見通しBSI（グラフー7）

資金繰りBSI（全産業）は△4.2（前回比△5.7悪化）と3期ぶりに悪化し、水準は2期ぶりに「苦」超となった。製造業は△5.5（同△3.5悪化）、非製造業は△2.9（同△8.1悪化）とともに悪化した。業種別には、電気機械、輸送用機械などは改善したが、一般・精密機械、ホテル・旅館などは悪化した。

先行きの資金繰りBSI（全産業）は、悪化する見込み。

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	△ 1.2	△ 1.2	1.5	△ 4.2	△ 5.7	△ 7.4	△ 3.2
製造業	△ 1.1	△ 2.3	△ 2.0	△ 5.5	△ 3.5	△ 9.5	△ 4.0
大企業	0.0	0.0	△ 5.3	△ 5.0	0.3	△ 5.0	0.0
中小企業	△ 1.4	△ 2.8	△ 1.3	△ 5.6	△ 4.3	△ 10.7	△ 5.1
非製造業	△ 1.3	0.0	5.2	△ 2.9	△ 8.1	△ 5.1	△ 2.2
大企業	△ 1.0	2.9	5.4	0.0	△ 5.4	△ 1.0	△ 1.0
中小企業	△ 1.6	△ 3.2	5.0	△ 6.1	△ 11.1	△ 9.8	△ 3.7

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	△ 10.0	△ 12.5	△ 10.0	△ 17.5	△ 7.5	△ 15.8	1.7
石油・化学	0.0	11.1	10.0	6.3	△ 3.7	0.0	△ 6.3
プラスチック	12.5	△ 14.3	0.0	0.0	0.0	△ 21.5	△ 21.5
窯業・土石	6.3	△ 9.1	△ 4.6	0.0	4.6	0.0	0.0
鉄鋼・非鉄金属	△ 5.0	10.0	5.0	△ 5.6	△ 10.6	△ 16.7	△ 11.1
金属製品	△ 8.4	△ 3.6	0.0	△ 10.7	△ 10.7	△ 14.3	△ 3.6
一般・精密機械	6.3	5.6	5.6	△ 5.6	△ 11.2	△ 11.1	△ 5.5
電気機械	10.0	0.0	△ 8.4	0.0	8.4	0.0	0.0
輸送用機械	△ 7.2	△ 6.3	△ 12.5	△ 7.2	5.3	△ 7.2	0.0
その他製造	10.0	9.1	4.6	6.3	1.7	0.0	△ 6.3
建設	10.7	0.0	7.2	0.0	△ 7.2	△ 4.6	△ 4.6
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	△ 5.0	△ 5.0	0.0	5.0
卸売	△ 4.6	△ 5.3	0.0	△ 6.7	△ 6.7	△ 10.0	△ 3.3
小売	△ 7.2	5.9	8.8	7.2	△ 1.6	0.0	△ 7.2
ホテル・旅館	△ 11.1	△ 12.5	11.1	0.0	△ 11.1	△ 11.1	△ 11.1
サービス	0.0	3.0	4.4	△ 6.7	△ 11.1	△ 5.0	1.7



## 8. 設備投資動向 (2021年度実績額、2022年度計画額)

22年度設備投資実績額(全産業:12月末時点修正計画額)は、21年度実績額を67.0%上回った。非製造業(同△15.5%)は下回ったが、製造業(同+165.4%)は大企業の増額によって上回った。期初計画比(全産業)では、△17.4%の減額修正となった。製造業(△14.0%)、非製造業(△25.0%)ともに減額修正された。

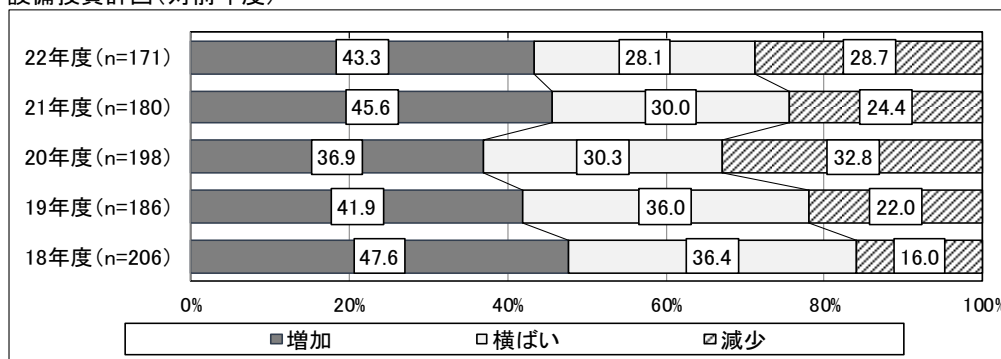
設備投資動向(2021年度実績額、2022年度計画額)

(単位:億円、%)

	21年度実績額	22年度期初計画額		22年度12月末時点修正計画額		
			21年度比		21年度比	期初計画比
<b>全産業</b>	<b>286.7</b>	<b>579.1</b>	<b>102.0</b>	<b>478.7</b>	<b>67.0</b>	<b>△17.4</b>
<b>製造業</b>	<b>130.7</b>	<b>403.4</b>	<b>208.6</b>	<b>346.9</b>	<b>165.4</b>	<b>△14.0</b>
<b>大企業</b>	<b>98.1</b>	<b>330.0</b>	<b>236.3</b>	<b>325.1</b>	<b>231.3</b>	<b>△1.5</b>
<b>中小企業</b>	<b>32.6</b>	<b>73.4</b>	<b>125.3</b>	<b>21.8</b>	<b>△33.0</b>	<b>△70.3</b>
<b>非製造業</b>	<b>156.0</b>	<b>175.7</b>	<b>12.6</b>	<b>131.8</b>	<b>△15.5</b>	<b>△25.0</b>

設備投資動向の集計値は、製造業大企業を中心に振れが大きくなっているが、企業の投資マインドを示す増減企業割合(各年10~12月期時点)でみると、22年度の「増加」先割合(対前年度)は43.3%と「減少」先割合(28.7%)を上回り、全体としては引続き前向きな姿勢を維持している様子が窺われる。

設備投資計画(対前年度)



## 9. 雇用実績・見通しBSI（グラフー8）

雇用BSI（全産業）は21.9（前回比+1.8上昇）と2期連続で上昇し、水準は39期（9年超）連続で「不足」超となった。製造業は17.9（同+2.4上昇）、非製造業は26.4（同+1.7上昇）とともに上昇した。業種別では、プラスチックが「過剰」超、鉄鋼・非鉄金属、ホテル・旅館などで「不足」超が目立った。

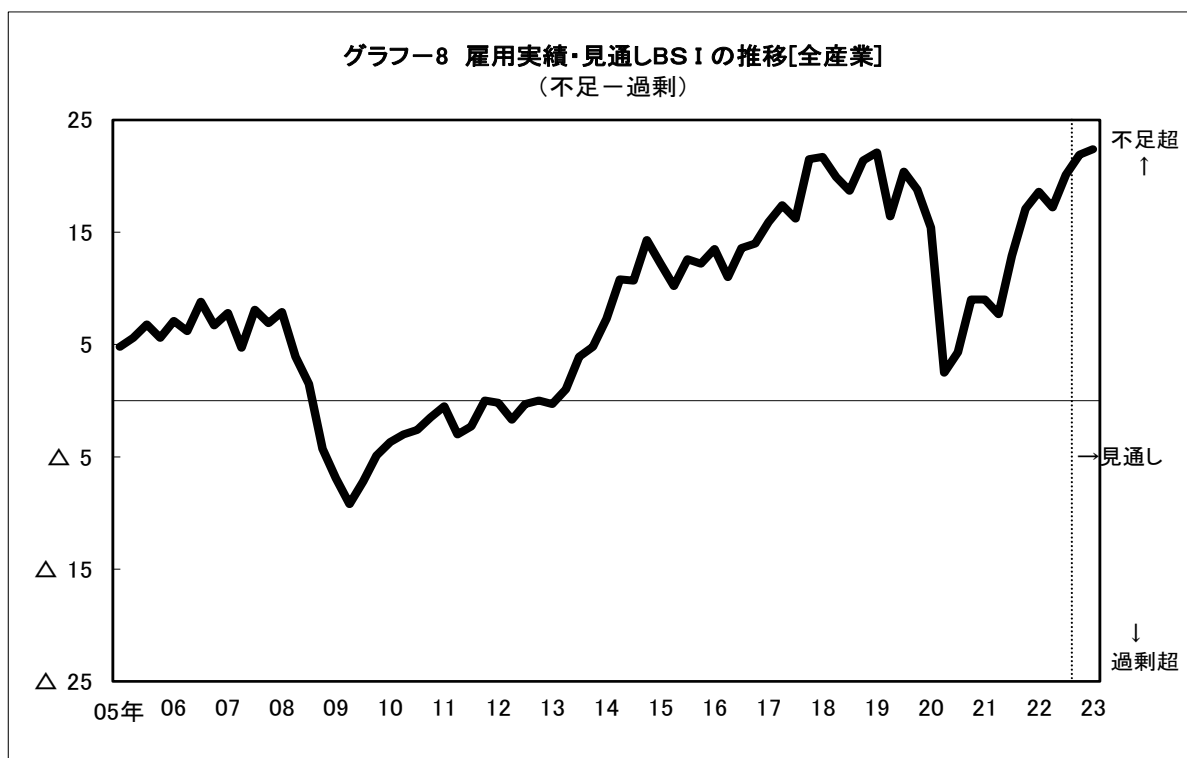
先行きの雇用BSI（全産業）は、「不足」超が続く見込み。

	実績					見通し	
	22年					23年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	18.6	17.2	20.1	21.9	1.8	22.4	0.5
製造業	16.5	11.4	15.5	17.9	2.4	15.8	△ 2.1
大企業	15.8	18.4	21.1	32.5	11.4	27.5	△ 5.0
中小企業	16.7	9.9	14.2	14.2	0.0	13.0	△ 1.2
非製造業	21.0	23.3	24.7	26.4	1.7	29.8	3.4
大企業	21.0	23.2	22.8	29.0	6.2	30.6	1.6
中小企業	21.0	23.5	27.5	23.2	△ 4.3	28.8	5.6

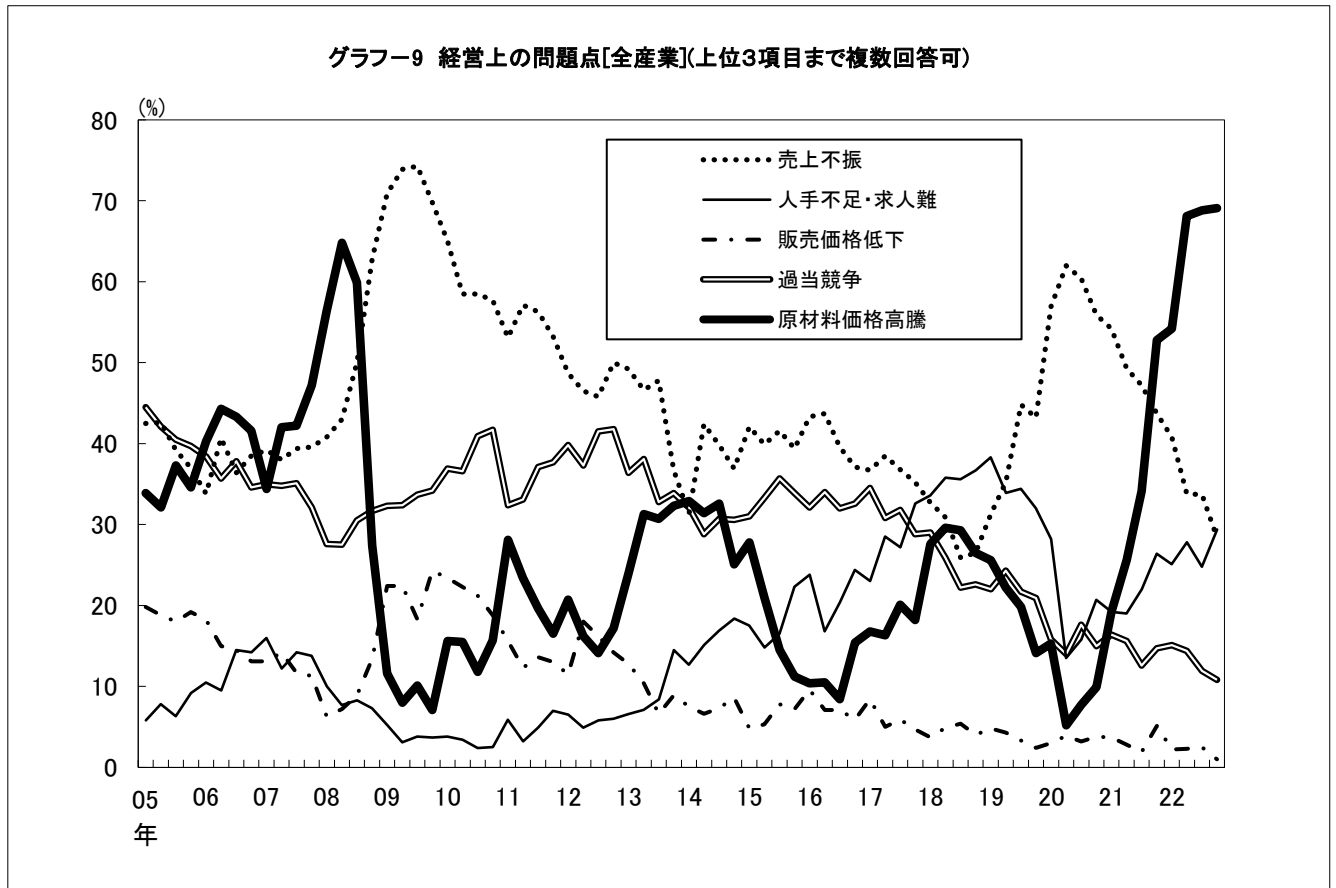
	実績					見通し	
	22年					23年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	17.5	18.8	15.8	26.2	10.4	19.1	△ 7.1
石油・化学	15.0	16.7	20.0	18.8	△ 1.2	18.8	0.0
プラスチック	25.0	0.0	33.4	△ 14.3	△ 47.7	0.0	14.3
窯業・土石	18.8	5.0	25.0	27.3	2.3	27.3	0.0
鉄鋼・非鉄金属	25.0	30.0	30.0	44.5	14.5	22.3	△ 22.2
金属製品	8.4	7.2	10.8	10.8	0.0	7.2	△ 3.6
一般・精密機械	25.0	16.7	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0
電気機械	0.0	7.2	8.3	12.5	4.2	18.8	6.3
輸送用機械	14.3	5.6	10.0	14.3	4.3	14.3	0.0
その他製造	15.0	△ 4.6	0.0	7.2	7.2	14.3	7.1
建設	40.0	30.8	32.2	25.0	△ 7.2	33.4	8.4
運輸・倉庫	21.5	31.8	30.0	20.0	△ 10.0	30.0	10.0
卸売	13.7	16.7	16.7	16.7	0.0	17.9	1.2
小売	14.3	20.6	26.5	25.0	△ 1.5	26.9	1.9
ホテル・旅館	5.6	16.7	16.7	33.4	16.7	33.4	0.0
サービス	22.0	24.3	24.3	32.3	8.0	33.9	1.6

（注）BSI が大きいと人手不足であることを表す



## 10. 経営上の問題点（グラフー9）

経営上の問題点は、「原材料価格高騰」が過去最高を更新したほか、「人手不足・求人難」が「売上不振」を上回った。「売上不振」のほか、「過当競争」や「販売価格低下」は減少傾向を続けている。



（鈴木 さより）

## ○BSIとは

- ・ B S Iとは Business Survey Index（業況判断指数）の略。企業経営者の業況に関する実績判断や見通し、収益実績や見通しについて、「上昇・増加・好転」、「不変・横ばい」、「低下・減少・悪化」という3つの選択肢に対して回答を求め、これを数値で表したものである。
- ・ B S Iは次の式で求める。
- ・ A = 「上昇・増加・好転」、B = 「不変・横ばい」、C = 「低下・減少・悪化」とすると、 $A+B+C=100$ とした時、 $BSI=A+(1/2)B-50=(1/2)(A-C)$
- ・ この結果、BSIがプラスならば上昇、マイナスならば低下ということになり、最高値は50、最低値はマイナス50になる。2022年10～12月期の全産業の業況判断を例にとると、BSIは0.3であるが、これは「好転」企業の割合22.8%、「悪化」企業の割合22.3%であることから $BSI=(22.8-22.3)/2=0.3$ となる。ただし、在庫状況、雇用充足度の場合は、BSIが大きいと在庫過大・人手不足、小さいと在庫不足・雇用過剰であることを表す。

### 業種別・本社所在地別・規模別回答企業数

(単位：社)

	合計	本社所在地		企業規模	
		県内	県外	大企業	中小企業
全産業	194	175	19	70	124
製造業	102	90	12	20	82
食料品	21	17	4	8	13
石油・化学	8	4	4	4	4
プラスチック	7	7	0	0	7
窯業・土石	11	11	0	1	10
鉄鋼・非鉄金属	9	9	0	0	9
金属製品	14	11	3	2	12
一般・精密機械	9	8	1	2	7
電気機械	8	8	0	1	7
輸送用機械	7	7	0	2	5
その他製造	8	8	0	0	8
非製造業	92	85	7	50	42
建設	12	11	1	5	7
運輸・倉庫	10	10	0	2	8
卸売	15	12	3	8	7
小売	14	14	0	9	5
ホテル・旅館	9	8	1	5	4
サービス	32	30	2	21	11

注) 大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。

中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

### 調査要領

1. 対象企業… 千葉県内に本社または事業所を有する企業
2. 方法… 郵送によるアンケート方式
3. 実施期間… 配付：2022年12月1日  
回収：2023年1月13日
4. 回答状況… 調査対象企業 554社  
内有効回答数 194社  
有効回答率 35.0%
5. 項目および対象期間
  - ① 2022年10～12月期の業況実績
    - \* 前年同期比  
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
  - \* 前四半期比  
業況判断、販売価格、仕入価格
  - ② 2023年1～3月期の見通し
    - \* 前年同期比  
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
    - \* 前四半期比  
業況判断、販売価格、仕入価格
  - ③ 設備投資
    - 2021年度実績額
    - 2022年度期初計画額
    - 2022年度12月末時点修正計画額